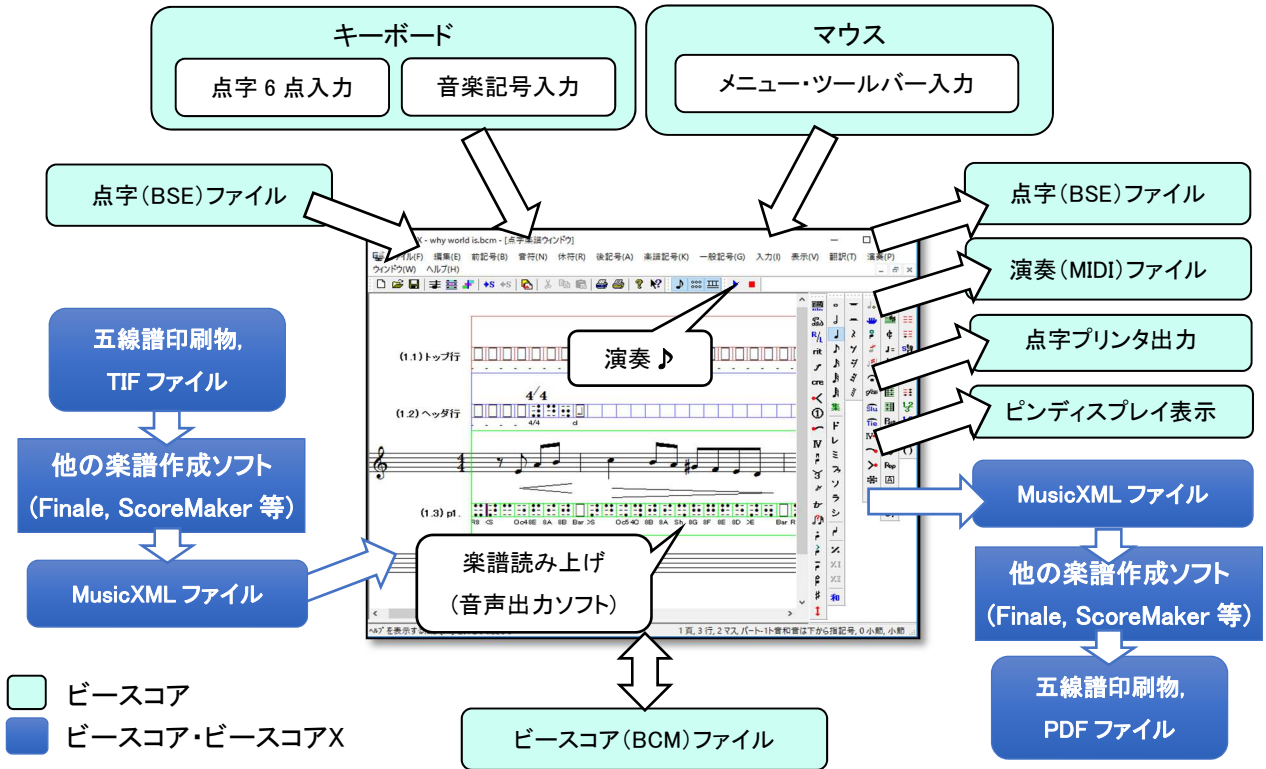


ビースコア点訳者向け テキスト

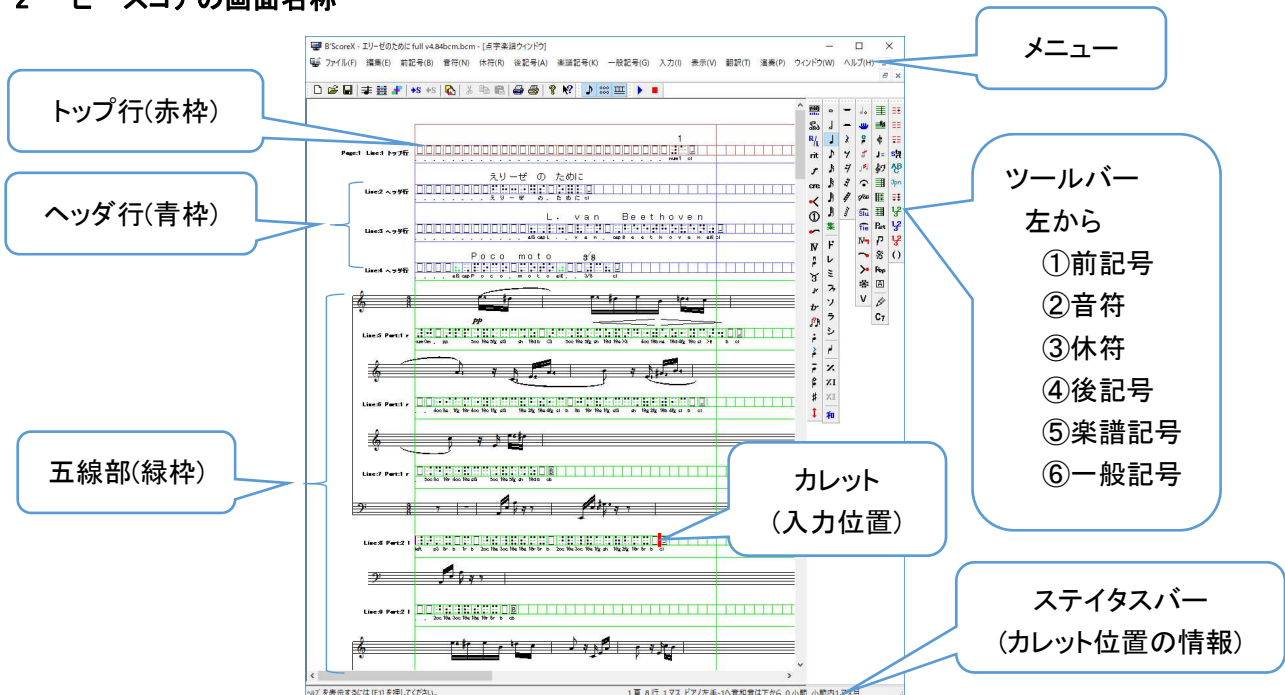
2019年5月 ビー・ミュージック

2020年4月改訂

1 ビースコアの機能概要



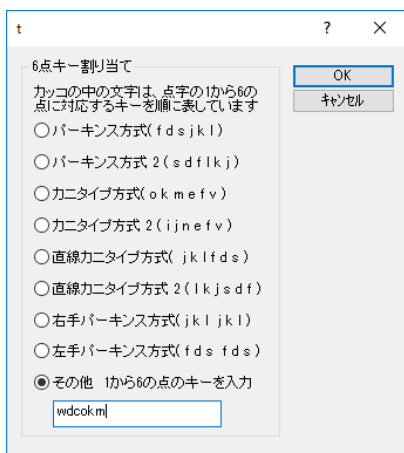
2 ビースコアの画面名称



3 入力方法

3.1 6点入力

- 画面表示は**凸点表示**のみ
- 6点のキーボードへの割当て変更 …… メニューの“**入力**”→“**6点入力方法...**”



3.2 音楽記号入力・アルファベット入力・かな入力

点字の代わりにビースコア独自の名称で音楽記号を入力…**F5キー**

かな入力…**F7キー**

アルファベット入力…**F8キー**

※かな、アルファベットは“言語”の設定によって入力される点字が異なる。

3.3 メニュー・ツールバー入力(別紙参照)

3.4 小節線・複縦線・終止線

小節線 …… **Bキー**

複縦線 …… **Shift+Bキー**

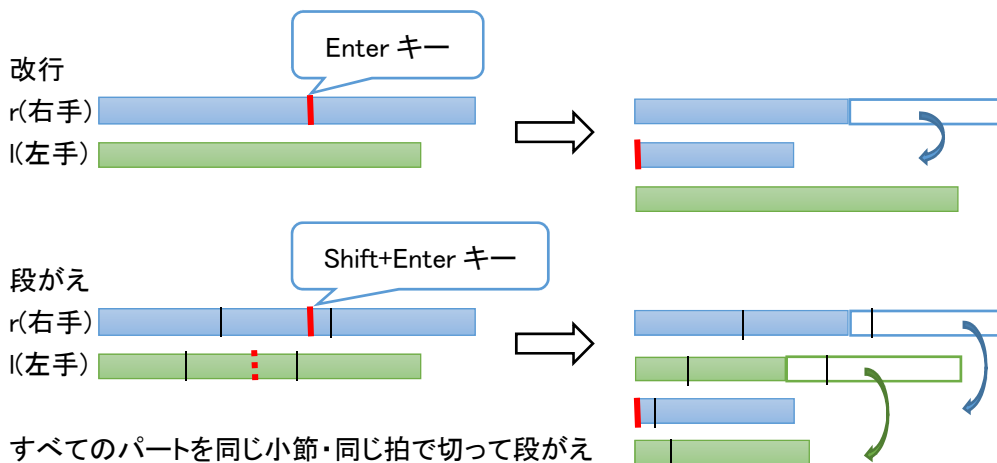
終止線 …… **Ctrl+Bキー**

3.5 改行・段がえ・改ページ

改行 …… **Enterキー** 削除はDelete、BackSpaceキー

段がえ …… **Shift+Enterキー** 削除はDelete、BackSpaceキー、

改ページ …… **改行・段がえ位置でCtrl+Enterキー** 解除もCtrl+Enterキー



※切る小節はすべて翻訳が通っている必要がある。

4 ビースコア独自の機能

4.1 翻訳

未翻訳点字(赤い下線の点字)を点字楽譜の規則で解釈し五線譜に表示する … **Tキー**

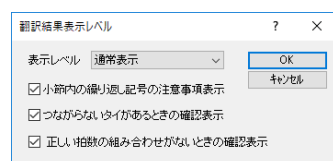
※小節線、複縦線、終止線を入力したとき、ヘッダ行を編集したときも翻訳を行う。

※翻訳の順序 … トップ行、ヘッダ行、第1パートの第1小節～最後小節、第2パートの第1小節～最後小節、…の順。

※未翻訳点字が残っているが、エラーメッセージが表示されなくなってしまうとき、

・ファイルを保存して、ビースコアを再起動。

・メニューの”翻訳”→”翻訳結果表示レベル設定”で、表示レベルを「表示しない」以外に変更。



4.2 非翻訳点字

ビースコアでサポート外の点字が必要なとき、入力した点字を**非翻訳点字(赤い点字)**に指定して、翻訳対象から外す … **点字を選択して、Shift+Nキー(またはマウス右ボタンで、”非翻訳点字指定・解除“)**

非翻訳点字の例)

※非翻訳点字を含めて、点訳規則に則しているか確認要。

※1行すべて非翻訳点字にしたいとき(声楽譜の後の歌詞のみの行など)…**Shift+Kキー(またはマウス右ボタンで、”非翻訳行指定・解除“)**

※サポート点字一覧は、C:\Program Files (x86)\Micro CAD\BScoreX V4.84\Document下の“6.ビースコア(X)辞書(点字・キー入力文字一覧).txt”ファイル参照。

4.3 非出力点字

ビースコアの画面表示のためには必要だが、点字読者には不要な点字は、入力した点字を**非出力点字(緑の点字)**に指定して、点字印刷・点字ファイル出力から除外 … **点字を選択して、Shift+Oキー(またはマウス右ボタンで、”非出力点字指定・解除“)**

非出力点字の例1)

言語を”日本語“と設定した場合は、ヘッダ行、歌詞はかなで表示する。曲の最初の曲想用語は、外国語引用符を非出力点字に指定する。

非出力点字の例2)

2小節休み、3小節休みで、間の小節線を出力しない場合は非出力点字に指定する。

非出力点字の例3)

音部記号を入れて非出力点字に指定し、原本との照らし合わせを容易にする。

※非出力点字がないとしても、点訳規則に則しているか確認要。

※1行すべて非出力点字にしたいとき(段によってパート数が変わるときの、不要な行など)・・・**Shift+Lキー**
(またはマウス右ボタンで、”非出力行指定・解除“)

5 編集用の機能

5.1 Undo・Redo

今の操作を取り消す … **Ctrl+Zキー**

取り消した操作を再度実行する … **Ctrl+Yキー**

5.2 コピー・切り取り・貼り付け

点字をクリップボードにコピー … **Ctrl+Cキー**

点字をクリップボードにコピーして削除 … **Ctrl+Xキー**

クリップボードの点字をカレット位置に張り付け … **Ctrl+Vキー**

5.3 かんたんコピー・かんたん貼り付け

複数パートの複数小節をクリップボードにコピー … **Shift+Cキー**

クリップボードの複数パートの複数小節を指定小節先頭に張り付け … **Shift+Vキー**

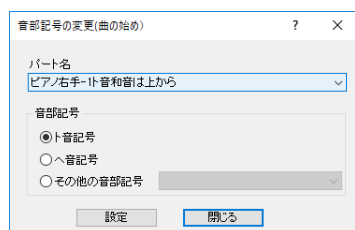
5.4 グローバルチェック … **Ctrl+Tキー**

- ・1行のマス数チェック
- ・同じ記号の連続が3つ以下でも連続で書かれていないか(スラーのみ、エラーを4つ以下とするか、5つ以下とするか選択可能)
- ・小節番号が正しいか
- ・和音の向きと内分け・部分けの順序
- ・書式の統一(開発中)
- ・不要な音列がないか

The screenshot shows the 'グローバル・チェック結果' (Global Check Results) dialog box. The main window displays a musical score with three staves: 'Line:4 ヘッダ行' (Header line), 'Line:5 Part:1 r', and 'Line:6 Part:1 r'. The score includes musical notation and MIDI data. A 'グローバルチェック 詳細設定' (Global Check Detailed Settings) dialog box is open, showing options for 'スラーの連続・終了' (Slur Continuation/End): 4音符以上 and 5音符以上. The main window also has a 'グローバルチェック' (Global Check) button highlighted with a blue arrow.

5.5 音部記号の変更

曲の最初の音部記号を変更する。 … **メニューの“編集”→”ト音記号・ヘ音記号…”**



5.6 初期設定の変更

新規作成時の設定を、点字を使わずに変更する … **メニューの“編集”→”初期設定の変更→全般…”**

※ヘッダ行の非翻訳・非出力点字は削除される。

ヘッダ行、歌詞の言語を変更する … **メニューの“編集”→”初期設定の変更→言語…”**

※点字は変更しない。

和音の書き方(音程法・音符法I,II)を変更する … **メニューの“編集”→”初期設定の変更→和音の書き方の変更…”**

パート数、パートの種類、段の間の空行の有無を変更する … [メニューの“編集”→“初期設定の変更”→楽譜の構成の変更…](#)

※パートが減ると、下のパートから順に削除される。構成を変えても点字行の順序は変わらない。

5.7 ジャンプ

小節番号とパート番号を指定して、カレットを指定小節の最初に移動 … [Ctrl+J](#)

5.8 弱起の設定

小節番号を0から開始する … [メニューの“編集”→“弱起で始まる楽譜”](#)

※解除したいときは、再度選択する。

6 ファイル入出力機能

6.1 自動バックアップ

ピースコアが異常終了したとき、バックアップファイルから起動できる機能。指定回数ごとにバックアップファイルを保存する … [メニューの“ファイル”→“自動バックアップの設定”](#)

6.2 点字印刷の設定

点字の1ページの行・マス数を設定する。点字印刷するプリンタを選ぶ。 … [メニューの“ファイル”→“自動バックアップの設定”](#)

※点字の1ページの行マス数を設定できるのは、この画面のみ。点字プリンタに印刷しないなら、どのプリンタを選択しても構わない。

※18行22マスで設定しても、両面印刷は不可。

6.3 墨字印刷の設定

墨字印刷するときのレイアウト設定 … [メニューの“ファイル”→“墨字印刷の設定…](#)

※画面と同様に、五線も点字も印刷したいとき(点訳者向け)は、[画面ハードコピー](#)を選ぶ。

※画面の倍率が反映されるので、縮小して印刷したいときは、Ctrl+[(左カッコ) キーを押して、画面を縮小してから印刷する。

7 演奏機能

7.1 演奏・途中からの演奏

曲の最初から演奏 …… F4キー

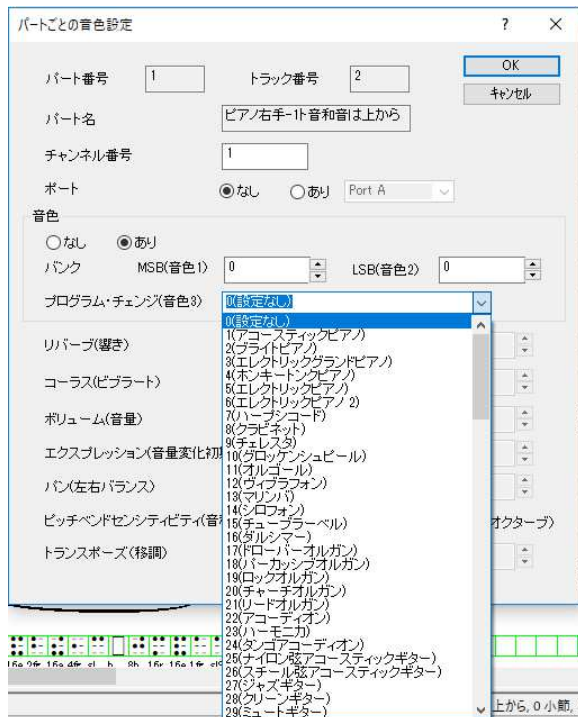
演奏停止 …… F3キー

曲の途中から演奏(カレットがある小節から) …… Pキー

7.2 パートごとの音色変更

音色を変えたいパートにカレットを置き、パートの音色や音量を変える …… メニューの“演奏”→“パートごとの音色設定…”

- 音色を「あり」に変更し、プログラム・チェンジのリストから、変更したい音色を選ぶ。
- ボリュームを変えて、聞きたいパート以外の音量を0にすると、特定パートのみの演奏になる。



※1つのパートの音色を途中から変えることはできない。

8 表示機能

8.1 表示色の変更

画面の個々の要素の色を変更する …… メニューの“表示”→“表示色の変更”→個々の要素を選択

※画面の表示がすべて白黒になってしまうことがある。そのときは、メニューの“表示”→“表示色の変更”→“初期値に戻す”を行うと元に戻る。

8.2 画面の拡大・縮小

画面の表示を拡大する …… Ctrl+[右カッコ]

画面の表示を縮小する …… Ctrl+[左カッコ]